





スモンは

医原病

厚生省は中央薬事審議会の答申に基づき、これまで原因不明の奇病とされたスモン（亜急性脊髄視神経障害）はキノホルム剤（副作用のない下痢止めとしてこれ以上の薬はない）とされ、

市販されている多くの整腸剤にも使用されていた)の服用によって起きたとの判断から、昭和45年9月8日付けでキノホルムを含有する胃腸薬の製造、販売を中止するよう通達した。

発病前に下痢を特徴とすると  
言っていたスモンが、下痢の  
ため使われた薬剤が原因であつ  
たとは全く驚くほかはない。火  
事を消すのに水の代わりにガソ  
リンを撒いたようなものである。  
実は他にも医療行為（診断、投  
薬、手術）が原因で病気になつた  
たり、却つて病気が重くなつた  
りすることがあり、医原病（医  
原性疾患）と呼ばれている。

困る 口は

災いの元

医療行為が原因になる医原病（医原性疾患）については、最

## 医原病は 不可

不可抗力か？

心臓病、高血圧、胃潰瘍などに  
その例が多い。文字通り“口は  
災いの元”になるので注意しな  
ければならない。

## 増加する医原病

宇都宮 義真

脣皮質ステロイド剤が登場し広く使われているが、副作用でいろいろ病的な状態（糖尿病、胃十二指腸潰瘍、骨粗鬆症、肺結核の増悪等）を起こしている。他にもストマイによる難聴、クロマイによる再生不良性貧血、トランキライザーによる肝障害等々、薬の副作用は枚挙にいとまがない。また手術後に認める様々な合併症も医原病に属して

医学の進歩が医原病の増加をもたらした点にあり、従つて不可抗力と見なされてしまうことである。しかし大半の医原病は、十分に注意して医療行為を行うことによつて防げるるのである。

昭和45年10月1日登  
より要約した。

【健康と光線】  
昭和41年9月5日発行  
增加する医原病  
「健康と光線」

病気の際にあくまでも薬や手術ばかりを過信せず、病院の治療は必要最小限にとどめ、人間本来の自然治癒力を重視すべきであり、これが医原病を防ぐ第一歩になる。それにはサナモアを利用するするのが一番である。

## 自然治癒力を高めよう

病気を治してもらうため病院に行つて病気を移されることもある。病院の待合室や病室は細菌やウイルス等の病原菌が充満している。ニューヨーク医科大学の発表によると、入院患者の8%は病院内で感染すると言つ。これも広い意味で医原病ということが出来る。

院内感染

医原病は決して不可抗力でない。

(二)これまで述べたように、ビタミンDはカルシウムの吸収ならびに代謝と密接不可分な関係にある。もしビタミンD欠乏症があると、摂取したカルシウムは吸収されずに便中に排泄されてしまい利用されない。然るに、常にビタミンDを過不足なく補うにはどうすべきかについては、遺憾ながら無関心な人が多い。これを最も端的に示しているのは、光線浴びなくてビタミンDは不足しないと誤つて思い込んでいる人の多いことである。

× × × × ×

(さ) て鳥類は、産卵期には卵殻を形成するのに必要なカルシウムを吸収しなければならない。例えば鶏の場合、一個の卵の卵殻を作るのに約2gのカルシウムが必要。そこで卵を産むめんどうりと産まないめんどうりで、十二指腸のカルシウム結合蛋白を比較検討した。その結果、産卵しているめんどうりは産卵しないめんどうりの約三倍の値をとることが明らかにされたが

(二) の点の一端を時々かねしてたのが、ビタミンD欠乏状態ではカルシウムの吸収に決定的な役割を果たしているビタミンD依存性カルシウム結合蛋白(CaBP)が生成されないことを実証したワッサマンらの研究である。

(二) タミンDはカルシウムの吸収ならびに代謝と密接不可分な関係にある。もしビタミンD欠乏症があると、摂取したカルシウムは吸収されずに便中に排泄されてしまい利用されない。然るに、常にビタミンDを過不足なく補うにはどうすべきかについて、遺憾ながら無関心な人が多い。これを最も端的に示しているのは、光線を浴びないとビタミンDは不足しないと誤つて思い込んでいる人の多いことである。

(B) ビタミンD欠乏食で飼育したひな鶏にビタミンDを与えた場合とビタミンDを含む食事で育てたひな鶏との間で十二指腸のカルシウム結合蛋白を比較すると、後者は前者の三分の一から四分の一である。これは予期された帰結であつて、不足したカルシウムを補うため吸収能を増す合理的な変化を裏付けている。

應用光線魔法學 (37)

## □ ビタミンDの作用 □

その 34

	血 漿 カルシウム (mg/dl)	カルシウム 吸 收 能 (%)	カルシウム 結 合 能 (% ml)
対 照 群	7.1	10.3	4.8
ビタミンD 投 与 群	11.2	71.4	20.4
ビタミンD エストロジ エン投与群	26.1	72.4	18.0
エストロジ エン投与群	18.4	12.9	7.1

## ビタミンDならびにエストロジエン がカルシウム吸收機構に及ぼす影響 (Wassermanらによる)

医学博士  
宇都宮 光 明

ストロジエン（卵胞ホルモン）の関与が示唆されている。エストロジエンについては、実験的に雄のひな鶏に与えると、カルシウム結合蛋白の生成ならびにカルシウムの吸収を促す事が既に明らかにされている。

に投与して、対照群との間でカルシウム結合蛋白の生成量とカルシウムの吸収能を48時間後に比較した。

ビタミンD<sub>3</sub>は5000IUと十倍にし  
た。然るに、十二指腸のカルシ  
ウム結合能はビタミンD<sub>3</sub>で治療  
したひよこの方がビタミンD<sub>2</sub>で  
治療したひよこより1.53倍高い値  
をとつたのである。ビタミンD  
の生物学的活性の指標として、  
カルシウム結合蛋白を用いて検  
討したこの実験から、ビタミン  
D<sub>3</sub>はビタミンD<sub>2</sub>より十倍以上の  
効能をもつことが示された。

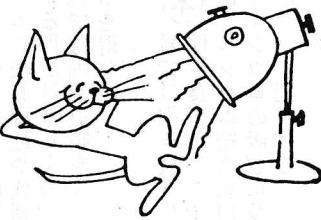
カルシウムの生理的な需要の増大に応じた変化として当然である。なお從前から凡ゆる動物で妊娠中にカルシウムの吸収量が増すことが知られているが、これらは総べて同じ機序によるものと考えて差し支えない。

挙げられている。この点を再度検討するため、エストロジエンが十二指腸のカルシウム結合蛋白の生成ならびにカルシウムの吸収に及ぼす影響をビタミンDと対比して検討した。

ストロジエンの有無に関わらず、カルシウムの吸収を著しく亢進させるが、エストロジエンのみではこの作用はない。同様に十二指腸のカルシウム結合能もビタミンD投与群では著しく亢進するが、エストロジエン単独では亢進しない。

**症状** 日頃からよく頭痛を訴えていたが、突然、頭をかかえるようにして苦しみ出したと知らせがあった。患者はサノモアを持っていたので治療法を指示し直ちに照射した。

**療法経過** ABカーボンを使用、開放で頭部に一時間三十分照射するうちに、鼻から瞼のような鼻汁が出来る始める。初めは新聞紙で受けているが、余りに多量に出て来るので、洗面器で受けれる。次いで小脳部(後頭部)に一時間、顔(目と鼻)に一時間(一号集光器使用)腰、背、腹、膝、各五分、足裏(一十分照射したが、さしもの痛みも和らぎ樂になるにつれて寝入った。それから以後の治療法を指導し、一日二回照射するように指示したが、経過は順調である。(瞼状の鼻汁がどんどん出たのには驚きました。私の治療経験の中でも初めてです。家族の話では、後で医師からすんでのことでは脳膜炎を起こすところだつたと言われたとのことで、大



# —治驗例報告—

変な喜びようでした。

神戸市 ウエノ光線療研

TEL〇七八一三九二一八三〇三

上野 貞氏報告

☆副鼻腔炎（蓄膿症）の疑い

**症例38歳女性**  
産褥期に両側の乳房が硬く腫れて赤紫色になり、激痛と共に三十八度前後の熱が出た。患者は病院に行けば切開手術されると思い、ヒルに悪意を吸わせる治療を一ヶ月近く受けたが、快方に向かわないと認め来所した。

春日市 育美健康光線療研  
前田 ミサ氏報告

★重症糖尿病

カーボンを様子を見ながら使用した。乳房には各四十一六十分（集光器使用）、他に足裏、膝、腰、背、腹に熱く感じるまで照射した。

本例は一回の治療で自覚症が著しく軽快し、七日目には腫れが約二分の一に縮小、皮膚の色も薄くなり、食欲も大いに出た

愛用者だより

☆自律神経失調症

東京都平野昌子

日行花絵4合譜第73回通

日でした。昨年の暮れ、親戚

の者はサナモアの事を聞き

した器械の事かと思ひ早速揻

し掛けてみると無難しくササ

んなて良（よし）いものをもつていた

んなに良いものをもってして

（本例は乳汁滯留症から乳腺炎を起こしたと考えられます。なお38歳で初産でしたので喜びも一入でした。）

泌も良好になつた。

（本例は乳汁滯留症から乳腺炎を起したが、症状が改善するのに伴つて生気がみなぎり、乳汁分泌も良好になつた。

症例 43歳 男性  
　　糖尿病で病院に入院して治療を受けていたが、体重は減り続け、改善の兆しを認めず。医師に予後不良と宣告された。この話をした親戚の人から光線療法をすすめられ来院した。

患者は自力では歩けない状態で、奥さんに背負われるようになつた。カーボンが古いで少々心配でしたが、二か月あまりであちこちの痛みが去り、顔色もとても良くなりました。

有難うございました。

追伸 娘のニキビが四、五回の照射できれいになり、大変喜んでいます。

80歳の両親はじめ家族皆元

サンモアカーボンの  
類似品にご注意下さい

サナモア A B C D カーボンは、その使用法を書いてある著書「光線療法學」とともども愛用者各位の御信頼を頂き、全国津々浦々まで高い評価を受けております」とは、皆様方よくご存知の通りであります。

ところで他社製カーボンに「光線療法學」をセツトしたり、サナモア A B C D と効果が同じという根も葉もないうたい文句で互換表を添付して販売している業者がいます。もとより、このような道理にもとる行為をする者が何時何世にもいますが、当研究所としては他社製カーボンを使用した場合の効果について一切の責任はもてませんので異々もご注意下さい。

(サナモアカーボンには、製造元イビデン株式会社の商標「B」のマークが必ずついています。)

して黒味を帯びており、目はどろんとして黄色味がかった。手足は冷たいのが汗をかく。肩の注射のあとが痛む。体重は約43kg。見るからに重症だった。一度は治療を断つたが、奥さんから今のかゆみが楽になるなら助からなくてよいから是非にと頼まれ治療を開始した。

療法経過 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z  
用。二灯照射法を用い、側臥位で肛門部と足首、腰と膝、腹と脚の肩、頭部に、仰臥位で左足と横腹、左右の膝に横かかとで原則として各十分射した。痛みの強いところは十五分に延ばし、弱いところは五分ぐらいためにとどめた。  
治療を始めて四ヶ月を過ぎて

氣で、猛威をふるう風邪も我が家ばかりは避けているかのようです。こんな様子を見ていた友人2人も早速購入、よろこばれています。

そんな折、父がすべってしだたか手を打ち、上にあげることが出来なくなり痛みの他熱まで出て参りました。病院の診断は打ち身のことでしたので、カーボンを色々使用して短期間で完全に治してしまいました。父は、家にはサ

泣くには自分で選択できるところまで体力が付き、通院で歩きは増加するが検査所見も良くなりやっと愁悶を開いた。これで患者も効果を確信し、それから四年間通院したが日増しに健康を取り戻しました。その後は自宅で治療を続けることにしました。なお昨年9月に来院したが、すこぶる元気であった（本例は念のため宇都宮先生に頼んで大学病院で精密検査をしてもらいましたが、糖尿病は良好にコントロールされていることが分かり、大いに感謝されました）。

「まいました。父は、家にはサナモア病院があるから」と云つて今日も元気にゲートボールへ出かけていきました。

ました。  
川崎市 東京光線治療院  
TEL〇四四一七二二一五〇六七  
海渡一二三氏報告

昭和63年度に厚生省が発表した「寝たきり老人の現状分析並びに諸外国との比較に関する研究」によれば、高齢化社会を迎えたわが国の寝たきり老人の数は六十万人に達し、21世紀には百万人を超えると推計しています。しかし寝たきり老人の割合をわが国と歐米諸国とで比較すると、同年齢の患者の割合は英國の三倍、デンマークの六倍と残念ながら際立って多いことが明らかにされました。これはわが国の場合、これまで安静に

重点をおいた医療、介護が行われ、患者の自立を助ける医療、介護、即ちリハビリーション(リハビリ)がなおざりにされてきたためです。したがって寝たきりになると、老人白書からかし白書はこれからきめ細かな対策を講じることによつて、わが国の寝たきり老人の数を歐米諸国レベルまで減らかにされました。これはわが国の場合、これまで安静に

## 寝たきり

### 老人白書から

先ずそれによって起こる障害を最小限に留めるため万全の処置をとり、次に後遺症の回復を図つて社会復帰を助けなければなりません。それには安静の弊害と動くこと(リハビリ)の重要性について理解を深める必要があります。

## 家庭でのリハビリ

サナモア中央診療所  
医学博士

### 宇都宮

### 光明

## 家庭でもリハビリが必要な病気

リハビリテーション(リハビリ)とは、病氣で身体が不自由になった人の社会復帰を手助けする手段です。それには残された能力を最大限に引き出さなければなりません。この目的を達成するには、患者自身が現実をありのままに受けとめた上で機能の回復を目指し気力を振り絞って精一杯の訓練に耐えることが鍵になります。

ところで入院中のリハビリは専門家がグループで指導してま

すから、ある程度の成果は期待できます。むしろ入院しない場

合や一通りの

リハビリを終えて退院してから、リハビ

りが不十分になつて残存機能の低下を起

こし、社会生

活に適合できなくなり逆戻りす

る例が間々あります。この事態だけは絶対に避けなければなりません。そのためには日々の生

活そのものをリハビリと思い、家庭でもリハビリを続ける必要

があります。

家庭でリハビリが必要な主な病気は、脳卒中(脳血管障害)

の後遺症、老衰、老人性骨折で

リハビリの必要性を知るに

は、安静が持つネガティブな側面、すなわち局所または全身の

安静がもたらす弊害を知らなければなりません。この弊害を

強調した概念を廃用症候群(低運動症候群)と

呼びますが、その主要症状を表に示しました。

実際、わが国でも寝たきり老人を老人保健施設に入院させ、積極的にリハ

ビリを行うことによって、半数から70%の患者が寝たきりでなくなると報告されています。こ

の事実は寝たきりは決して不治の病ではなく、医師を始め周辺の人々の意識改革によっては回復

が期待できることを示しています。

地球上の全ての生物にとって、

(六ページにつづく)

## 廃用症候群の諸症状

### 局所症状

- (1)関節が動かなくなる(関節拘縮)
- (2)筋力が低下する(廃用性筋萎縮)
- (3)床ずれ(褥瘡)

### 全身症状

- (1)心・肺の機能の低下
- (2)消化器の機能の低下
- (3)骨の脆弱化(骨粗鬆症)
- (4)自律神経・内分泌機能の障害
- (5)知的能力の減退(ぼけ)

## リハビリの効果を増すサナモア

家庭で行うリハビリは、一般的に不自由ながら最低限の起居動作が可能な人が対象になりますが、機能障害が進むのを防ぐと共に、より充実した快適な日常生活を営めるようにするため、運動療法や言語療法などの訓練を継続することです。したがつて自力で可能な限り身体や関節を動かしたり、話す練習を繰り返し復習しなければなりません。

この家庭でのリハビリにサナモア光線療法を併用すれば効果は倍加します。この際、サナモアを照射することで得られる利点は多々ありますが、主な作用を要約すれば次のとおりになります。

- ①全身的影響
- ②廃用症候群(低運動症候群)の予防
- ③リハビリに伴う随伴症の治療

(五ページからつづく)

光線は絶対に必要なものです。したがって生活環境から光線を奪つてはなりません。もし私たちが四六時中光線を浴びられない状況で暮せば、健康面のみならず病気の経過にも必ず悪影響があります。

が必要な病人ほど光線を浴びる機会が減る傾向にあり、重症患者の中には何ヵ月も光線を浴びない人すらいます。しかしながらモアを使えば、何時でも何処でも自然の屋外の日光と同じ光線を浴びられますから、即座に光線のあらゆる恵みを享受できます。それにサンモア光線(Aカーボン使用)を全身に照射(基本照射)すれば万事解決です。実際、サンモア光線療法を始めてから、端で見ていて驚くほど一般状態やいろいろな所見が改善する例は稀なはずあります。

### ○食欲を増し栄養を佳良にする。

サンモアを使い始めて先ず気付く変化は、食欲を増し栄養状態を改善し血液を増やしますから、身体に活力がみなぎることでしょ。病気との戦いも「腹が減つては戦は出来ぬ」からです。

### ○筋力を増す。

サンモアは筋緊張を弛め、所循環を促し、マッサージの代用になりますから、運動したのに準じた効果が期待できます。その結果、廃用性萎縮を起こしにくくし、また筋力の低下を防ぎます。

### ○精神面に与える影響。

リハビリには生きがいが大切です。サンモアは気分を爽快にし鬱状態を改善しますし、夜の眠りを深くしますので、不安な精神状態を解消してリハビリに取り組む気力を呼び起こします。

### ○全身の血液循环を促す。

サンモアは皮膚で吸収され紅斑を生じますが、この皮膚刺激と生成された光産物が自律神経を介して呼吸や脈拍を増やし、循環血流量を増加させます。また皮膚の抵抗力を強くし、他に体質を改善する作用もあります。

### ○骨の粗鬆化を予防。

光線を浴びないと、誰でもビタミンDが欠乏すると考えて大きな誤りはありません。これは必要なビタミンDを食事で補うのが非常に難しいからです。その上、リハビリ患者はとくに運動量が少なくなります。これでは幾らカルシウムを摂っても吸収も利用もされませんから、骨

の粗鬆化(脆くなること)は避けられません。この状態を予防し、強い骨を作り替えるには、カルシウムの補給と共に、十分な光線浴とりハビリが三位一体となります。始めて達成されるのです。

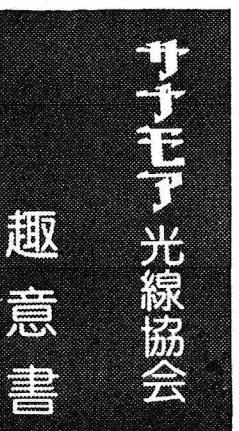
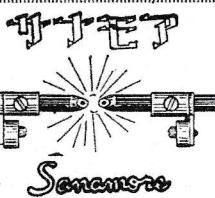
### ○神経機能に対する効果。

サンモアは神経系の障害、例えば神経麻痺や異常知覚や知覚鈍麻などにも可成りの効果があります。この際の光線の主要な作用は、末梢神経の再生を促すことによって神経機能を回復させ、刺激が伝わる速度を改善することが明らかにされています。

前号に掲載した海渡先生の研究報告「多発性硬化症の四治療例」は、サンモアによって神経線維の脱髓性変化(一次性脱髓)が改善する可能性を示しています。これと類似した脱髓性変化は様々な病気で二次的に起こります。

(二)次性脱髓)神経症状を悪化させます。この点から、サンモアの神経系疾患に対する効果の一端に、光線の脱髓性変化を改善する作用が関与している可能性が示唆されます。(つづく)

(本紙の無断転用を禁止します。)



（二）次性脱髓)神経症状を悪化させます。この点から、サンモアの神経系疾患に対する効果の一端に、光線の脱髓性変化を改善する作用が関与している可能性が示唆されます。(つづく)

（次号に廃用症候群とりハビリに伴う随伴症について記載します。）

協会では、会員を募集しております。  
入会希望者は、左記宛申込み下さい。

医学博士 宇都宮 光明  
〒153 東京都目黒区目黒4-6-18  
サンモア光線協会 TEL(03) 793-1528  
七一二一五三二二